



2023 イベントカレンダー

(営業時間 11:00 ~ 15:00 カフェ:カフェ営業日)

1	水		16	木	
2	木		17	金	カフェオープン
3	金	カフェ/クラフト教室	18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	
6	月		21	火	カフェ/チェロ教室
7	火	カフェ/体操教室	22	水	
8	水		23	木	
9	木		24	金	カフェ/二胡教室
10	金	カフェ/二胡教室	25	土	カフェ/野菜販売
11	土		26	日	
12	日		27	月	
13	月		28	火	カフェ/チェロ教室 哲学講座
14	火	カフェ/しゃべり場 哲学講座	29	水	
15	水		30	木	
			31	金	カフェオープン

＜ 出原佳代先生 体操教室 ＞

3/7 (火) 13:30 ~
 音楽に合わせて体を動かし
 健康寿命をのばしましょう♪



＜ 森脇眞理子先生 二胡教室 ＞

3/10・24 (金) 12:30 ~
 中国の伝統的な美しい擦弦楽器。
 まずは見学だけでもお気軽にどうぞ！



＜ 石川泰羽先生 チェロ教室 ＞

3/21・28 (火)
 体験レッスン受付中！お子さまから大人の方まで
 チェロを弾いてみたい方お気軽に体験にいらしてください♪



＜ クラフト教室 ＞

3/3 (金) 11:00 ~
 開くとパッと飛び出す手作りの
 カード作りしてみませんか？ 参加費：300円



＜ しゃべり場 ＞

3/14 (火) 13:00 ~
 (認知症のひとと家族の会主催)
 皆さまのご参加お待ちしております！



＜ 田原新鮮野菜販売 ＞

3/25 (土) 10:30 ~



群馬医療福祉大学

山口智晴教授の講座原文の一部より

『福祉の分野でいう「自立」とは、その人が自分の能力を活かして主体的に社会の中で生活を営むことであり、動作が自分一人で行けるといふ意味ではありません。認知症があれば、今までと比べて生活でのつまずきも増して不便なことは増えるでしょうが、それが不幸とは限りません。認知症になったのはその人の連続している人生の一部のイベントなので、認知症になってもその人が主体的に社会に参加できる環境があることが重要です。

認知症という言葉をもっとポジティブにとらえる社会になるとよいと思っています。昔はがんが見つかったら、本人には伝えず、家族に告知され、最期に本人がうすうす気付くという時代もありました。しかし、今ではがんサイバーという言葉もあります。認知症を排除するのではなく、ともに生きる社会になれば救われる人もたくさんいると思います。認知症は「恥」「隠すもの」という偏見が残っているからこそ、ご本人にも、隠そうと取り繕う心理が働きます。歳をとれば誰でもなる可能性を秘めているからこそ、認知症を診断されたらお互いさま。「認知症って診断されたから、忘れるよ！」と周囲に宣言できるくらい安心して、忘れられる社会になれば、取り繕い反応も少なくなるかもしれません。きっとがんに対する社会の考え方が変わってきたように、認知症に対する社会の考え方も、前向きに変わってくださることを期待しています。そうすれば、認知症とともに、もっと幸せに生活できる社会になるのだと思います。』

認知症になっても幸せに生活できる地域づくりを、地域の皆様と一緒に考えていくことも、社会福祉法人の大事な責務です。あじさい園、あじさい園宝、オレンジカフェ水門のお便りやホームページを通して、認知症や認知症ケアについて情報公開し、理解を深める活動を継続してまいります。

また、令和5年4月3日、南村塚町の特別養護老人ホームあじさい園宝の敷地内に、グループホームあじさい園宝(認知症対応型共同生活介護)を開設します。

理念を胸に努めてまいります。今後ともご指導ご支援をよろしくおねがいいたします。